

次の問いに答えよ。ただし、 a は 0 でない実数とする。

- (1) 方程式 $a(x^2 + 2) = 2x - 1$ が異なる 2 つの実数解をもつための a の値の範囲を求めよ。
- (2) 不等式 $a(x^2 + 2) > 2x - 1$ がすべての実数 x に対して成り立つような a の値の範囲を求めよ。

(17 龍谷大 文系)

【答】

(1) $-1 < a < 0$ または $0 < a < \frac{1}{2}$

(2) $a > \frac{1}{2}$

【解答】

(1) $a(x^2 + 2) = 2x - 1$ より

$$ax^2 - 2x + 2a + 1 = 0 \quad \cdots \cdots \textcircled{1}$$

$a \neq 0$ より、方程式①が異なる 2 つの実数解をもつための条件は、①の判別式を D とすると

$$D > 0$$

である。

$$\frac{D}{4} = (-1)^2 - a(2a + 1) = -2a^2 - a + 1 = -(a + 1)(2a - 1)$$

$a \neq 0$ に注意すると、求める条件は

$$-1 < a < 0 \text{ または } 0 < a < \frac{1}{2} \quad \cdots \cdots (\text{答})$$

(2) $a(x^2 + 2) > 2x - 1$ より

$$ax^2 - 2x + 2a + 1 > 0 \quad \cdots \cdots \textcircled{2}$$

$a \neq 0$ より、つねに不等式②が成り立つための条件は

$$\begin{cases} a > 0 \\ D < 0 \end{cases} \iff \begin{cases} a > 0 \\ (a + 1)(2a - 1) > 0 \end{cases}$$

$$\therefore a > \frac{1}{2} \quad \cdots \cdots (\text{答})$$